



中野区立北中野中学

令和3年5月17日 第5号

周年行事实行委員会だより

委員長
小鹿原 徳人

全校生徒と教職員で航空写真を撮影しました!!



4月15日に全校生徒と全教職員で校庭に人文字を作り、開校60周年を祝う航空写真を撮影しました。前日の夕方、撮影業者の方が約2時間かけて校庭に開校60周年のロゴ・マークを描いてくれたのですが、残念ながらその後の雨でほとんどが水に流れてしまいました。撮影日の早朝、再び撮影業者の方が来て、校庭にロゴ・マークを描き直しましたが、時間がなかったためか、授業の準備で早めに出勤していた大原先生がずいぶんとお手伝いをしてくれたそうです。

当日は前夜の雨が嘘のように春の澄み切った青空が広がりました。2年生が考えてくれたロゴ・マークの線に沿ってクラスごとに割り振られた場所に順番に並んでいきます。最初のクラスが並び始めてから約40分間で、全校生徒441名と教職員38名が所定の位置に着きました。準備ができてから約10分、東の方向から撮影用のヘリコプターが飛んできました。それに合わせて1人ひとりに渡された赤・青・白の色画用紙パネルを頭の上に掲げます。北中野中学校の上空をゆっくりと3周旋回しながら、約15分かけて写真を撮影しました。



その後は、西側校舎の屋上に設置した別のカメラで、全校生徒と全職員が集まったの記念写真撮影。全員がうまく収まるように、決められた枠線の中に順番に並んでいき、準備ができたところでマスクを外して撮影。屋外とはいえコロナが心配されている時です。マスクをしている間も含めて、おしゃべりを我慢して、最後の写真撮影まで静かに行動できたところも、とても素晴らしかったと思います。

中央玄関の床を綺麗にいただきました!!

北中の中央玄関にはこれまで、網目状の床材が敷かれていましたが、長年の使用で隙間に砂や土がたまり、靴を落とすだけで砂ぼこりが舞うような状態でした。4月の中頃に事務室の田邊主査が教育委員会に相談したところ「周年行事の年だから…」と特別に修繕してくださることに。

5月15日に施工業者が入り、古い床材を剥がして砂や泥を取り除き新しい床材を敷き詰めてくれました。お客様をお迎えする中央玄関が見違えるように綺麗になり、記念式典当日を迎える準備が着々と進んでいます。

